

第17回アジアこども会議

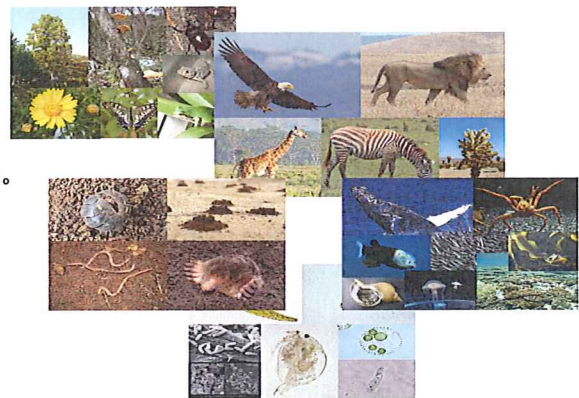


司会・進行: (株) ユーグレナ 取締役 永田暁彦氏

- ◆日 時 : 2010年8月5日(木) 14時45分~17時15分
- ◆会 場 : MLB café TOKYO (2F) / 東京都渋谷区恵比寿4-19-19
- ◆会議参加者 : コンクール受賞者 (国内: 14名、海外: 7名 計21名)
- ◆テーマ : 「私たちの生活と生物多様性」
- ◆内 容 : チームごとに話し合い、その成果を発表し、最後に「こどもアジェンダ21」宣言としてまとめ、参加者全員の署名入り宣言書を環境大臣に手渡す
- ◆司会進行 : 株式会社ユーグレナ 取締役 永田暁彦氏
- ◆プログラム :
 - 主催者代表挨拶 <地球こどもクラブ 田中豊蔵常務理事>
 - ディスカッション
 - ①生物多様性とは
 - ②生物多様性の危機
 - ③小さな生き物の挑戦
 - ④生物多様性を守る「ぼくたちにできること」
 - ⑤「こどもアジェンダ21」宣言とりまとめと記入
 - 子供たちの代表より環境省環境教育推進室 増井久輝室長補佐(環境大臣代理)へ宣言書を手渡す
 - 閉会

①-1 生物多様性とは

生き物たちの豊かな個性とつながりのこと。
地球上には、森・里・川・海などのさまざまな
タイプの自然の中にそれぞれの環境に適応して
進化した約3,000万種の多様な個性を持つ生き物
がいて、互いにつながりあい、支え合って生きている。
人間もその一部。



①-2 BTB溶液を使って、光合成を実験しよう

BTB 溶液は、水の中に CO₂ が多いと黄色になり、CO₂ が減っていくと青色になる。
ユーグレナが入っている容器 2 本にそれぞれ CO₂ を溶かした BTB 溶液を入れ、① 1 本はライトが当たる場所へ、② もう 1 本は周りがアルミホイルで囲まれた中へ置き、時間をおくと①は BTB 溶液が青色になり、②は黄色のままだった。

①はライトによる光で光合成をした。



②生物多様性の危機

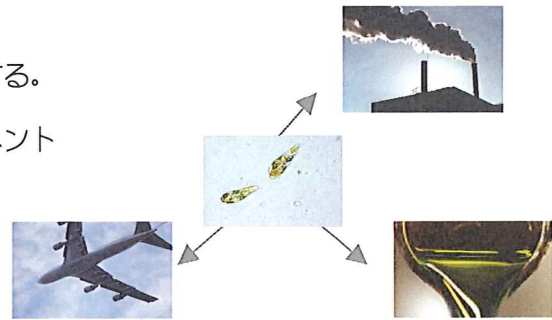
大気と水、食料や木材、地域の自然に根ざした文化や暮らしの安全は、生物多様性のたくさんの恵みが私たち人間の「いのち」と「暮らし」を支えている。
気候変動、資源の過剰利用、環境汚染、外来種、絶滅、このままでは地球の生物多様性が失われてしまう。



③小さな微生物の挑戦

ユーグレナから広がる環境問題の解決

- 二酸化炭素の削減
光合成により、二酸化炭素を吸収し、酸素を放出する。
- 貧困・食糧問題の解決
豊富な栄養素が含まれているため、食品やサプリメントとして加工できる。
- バイオ燃料
含まれるオイルが燃料へ



④生物多様性を守る「ぼくたちにできること」

下記ヒントを参考に各チームで話し合い、発表。

○地球温暖化

地球温暖化の要因は二酸化炭素の増加によるといわれています。二酸化炭素を削減する方法は次のようなことが言われています。

- ・石油からできているものを使わない方法を考えてみよう。
- ・排気ガスを減らす方法を考えてみよう。
- ・電気を使う量を減らす方法を考えてみよう。
- ・二酸化炭素を吸収するものを増やす方法を考えてみよう。
- ・みんなが大人になったらできそうなことは？

○環境汚染

空気、水、土、などが人の生活から出るごみや工場から出てくる廃棄物などによって、汚染されてしまうこと。

- ・ゴミを減らす方法を考えてみよう。
- ・家から捨ててはいけないゴミが出ていないか考えてみよう。
- ・どうやったら子どもでも悪いことをする工場を減らせるだろうか？
- ・みんなが大人になったらできそうなことは？

○資源の過剰利用

石油や木、水、など普段の生活で必要以上にモノを使って自然に悪い影響を与えてしまうこと。

- ・木からできるものはなんだろう？使いすぎではないだろうか。
- ・水を使うのはどんなときだろう。無駄にしているだろうか。
- ・ご飯はどこからくるだろうか。無駄にはしていないだろうか。
- ・みんなが大人になったらできそうなことは？

○外来種の持ち込み

それぞれの国は地域に生息していない生物が持ち込まれることで、元々いる生物が影響を受け、時には絶滅してしまいます。

- ・旅行に行ったときに知らない生物を持ち帰ってないだろうか？
- ・種がどのようにしたら持ち込まれるか想像してみよう。
- ・どの生物が自分の国固有の生物が知っているかな？
- ・みんなが大人になったらできそうなことは？

◆タイ×日本チーム

一部抜粋

■地球温暖化

木を植えて植物を増やし、二酸化炭素を減らす。今よりもっときれいな空気にしたい。

■資源の過剰利用

コンセントをぬく。電気をこまめに消す。節水

■環境汚染

大人になったら、ハイブリッドカーなどの環境にいい車を使う。

■外来種の持ち込み

テントウム虫がいなくなり、あぶら虫が多くなっている。



◆中国×マレーシア×日本チーム

一部抜粋

■地球温暖化

ユーグレナが二酸化炭素を吸う。緑を守る。

■資源の過剰利用

Reduce~Reuse~Recycle

■環境汚染

自転車を使う。

■外来種の持ち込み

生物を知る。人間の勝手に連れてきた生物は、人間がきちんと飼育する。



◆韓国×シンガポール×日本チーム

一部抜粋

■地球温暖化

もっと木製の物の増やしたい。将来、画家になって絵で環境を訴える。教師になって、子供たちに環境について教える。

■資源の過剰利用

新たな資源を発掘する。研究を引き継ぐ。

■環境汚染

悪い大人の真似をしない。環境に関する意識を高め、子供同士で色々言い合う。

エコ活動に積極的に参加する。

■外来種の持ち込み

動物を捕り過ぎない。むやみに外国の種や動物を持ち帰らない。



◆インド×日本チーム

一部抜粋

■地球温暖化

温暖化について知る。(知らなかったら何もできない)

■資源の過剰利用

限りある資源ではなく、できるだけ風力や太陽光、波力などの自然エネルギーを利用する。宇宙にソーラーパネルを設置する。資源の発掘に地震を利用する。

紙は木から作るのではなく、バナナの皮などを利用して作る。

ユーグレナの油でプラスチックを作る。

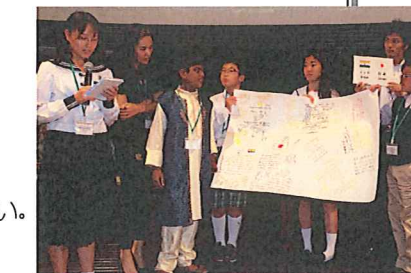
ユーグレナなどの微生物にもっと目を向けて、ぼくらの自然保護活動を助けてほしい。

■環境汚染

身近な所に何でも捨てられるゴミ箱を作る。とにかく意識して生活する。

■外来種の持ち込み

自分の国の動物を知る。→自分で調べて人に伝える。→知ったら外国の動物を持ち込まない。



「こどもアジェンダ21」宣言

【私たちの手でクリーンでグリーンな環境を】



受賞者全員の署名がされた宣言書に各国

- ・日本
- ・中国
- ・韓国
- ・インド
- ・マレーシア
- ・タイ
- ・シンガポール

の代表者が各国の言語で、宣言を記入し、増井久輝環境省環境教育推進室室長補佐に手渡した。